

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	南信濃高齢者共同住宅運営事業	会計	一般会計	事業No.	213	施策順No.	35-024
		事業種別	政策・その他	予算科目	3-1-4-10-7		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり			課等名	介護高齢課		
施策	35 高齢者福祉の推進			事業期間	開始	17	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	65歳以上の在宅高齢者						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		65歳以上の高齢者数		29020	29440	29667	29523	
	意図	過疎地域での独居に不安のある高齢者が安心して地域で暮らす						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	入居率 入居者数/入居定員	1	1	1	1	1	1	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】		独居高齢者の孤立化防止。福祉施設が隣接しており、安心して暮らすことができる。						

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	高齢者共同住宅の維持・運営 平成18年度から指定管理者制度により社会福祉協議会に委託。		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	高齢者共同住宅の維持・運営	入居者数	20人
23年度実施計画	高齢者共同住宅の維持・運営	入居者数	20人

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	一般財源		3,680	3,680	3,680	
	計 (A)		3,680	3,680	3,680	
	正規職員所要時間					
	臨時職員等所要時間					
	人件費計 (B)			0		
	トータルコスト A+B			3,680		

4 事業に対する市民や議会の意見

--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	安心していきいき暮らす	施策の成果指標又はムトス指標	安心して暮らせている高齢者の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	過疎化が進む地域において、独居高齢者等の孤立化を防ぎ、日常生活を送るのに不便が生じないよう、また、介護が必要となった場合に移動負担がかからないよう、福祉施設に併設した高齢者共同住宅を建設。		
	後期に向けた課題	入居している高齢者の介護の重度化。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	入居者の状況把握、併設のデイサービスセンター職員等による見守り。		
	後期に向けた課題			
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	指定管理者制度の導入。		
	後期に向けた課題			
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	居住している場所が集落から離れている独居高齢者や高齢者世帯が地域から孤立化するのを防ぐとともに、介護が必要になった場合でも円滑な対応を行うことができる。		
	後期に向けた課題	入居者の重度化、高齢化。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	高齢者の孤立化を防ぎ、住み慣れた地域で安心して暮らす環境を整備することは必要である。		
	後期に向けた課題			
全体を通じて	4年間の振り返り	独居高齢者の孤立化を防ぐとともに、福祉施設に併設して設置したことで、見守りや介護等が必要となった場合の円滑な対応が図れるようになった。		
	後期に向けた課題	入居者の重度化により、自活できず介護が必要な高齢者が増えてきている。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------